

令和6年度 佐世保商業高等学校 経営方針

【校訓】

吾人をして最も善良なる生徒たらしめよ
開拓者の精神を発揮すべし

【教育目標】

青年を大人へ、さらには紳士・淑女への理念のもと「生きる力」を身に付けさせ、地域社会に貢献できる人材を育成する。

【経営方針】

専門教育における新しい取組や新技術の導入を積極的に推進するなど、商業教育の拠点校および外国語教育の先進校としての責務を果たし、地域ひいては長崎県内で存在価値のある佐商づくりをおこなう。

【目指す学校像】

- 1 明るく元気な佐商
- 2 進路保障のできる佐商
- 3 地域に貢献できる佐商
- 4 規律ある佐商
- 5 確かな学力を持った佐商
- 6 部活動が活発な佐商

【本年度の重点目標】

- 1 学習意欲の涵養と確かな学力の向上
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実践を図る。また、「何を知っているか」だけでなく、「何ができるか」を重視し、「わかる授業」を実践することで基礎学力の定着を図る。
 - ・資格取得や各種コンクール等への参加を推奨し、発展的な学習の機会を確保するとともに、多様な進路希望に対応できる学力の養成を図る。
- 2 基本的生活習慣の確立
 - ・全職員の共通理解に基づいた服装容儀指導を実施するとともに、挨拶・正しい言葉遣い・礼儀作法の指導を行うことで、マナー、モラル等の規範意識を高める。
 - ・道徳教育や特別活動、ボランティア体験や読書活動を通して、自他を尊重する心、奉仕する心、感動する心等の豊かな心を育成する。
 - ・講話や講演等を通して、危機管理(交通マナー・情報モラル・感染症対策・防犯等)に対する意識の醸成と危機回避能力の育成を図る。
- 3 進路指導及びキャリア教育の充実
 - ・学年・学科・進路指導部の連携を強化し、3年間を見通した系統的な指導を通して、進路実現につなげる。
 - ・生徒一人一人の生き方や在り方を見据えながら、その能力と適性を活かす進路指導を実践することでキャリア発達を支援するとともに、企業・大学・専門学校等への訪問・見学を積極的に行わせ、卒業後の進路のミスマッチを防止する。

4 特別活動や部活動の活性化

- ・文化祭や体育祭等の学校行事を通して協力し合う心や責任感を育むとともに、生徒の自主的・自発的な活動を推進する。
- ・部活動の指導においては、心身の発達に応じた科学的な手法を取り入れながら工夫・改善するとともに、発表する場や練習試合等を通して実践的な力を向上させ、何事にも積極的にチャレンジする精神と仲間を思いやる気持ちを涵養するなど、生徒の健やかな心身の成長を図る。

5 開かれた学校づくりと地域連携

- ・ホームページや広報誌（葉商・佐商だより・さくら坂）、学校説明会や一日体験入学を通して、学校の情報を積極的に発信するとともに、保護者や地域社会からの要望や提言に耳を傾け、学校教育の改善・充実に生かす。
- ・ボランティア活動や地域行事に参加するなど、地域との交流を深めるとともに地域社会との連携・協働を推進する。

6 教職員の資質・組織力の向上

- ・公開授業や研究授業を実施し、教科指導力の向上を図るとともに、一人一台端末を効果的に活用できるためのスキルを向上させるなど、職員研修を積極的に実施する。
- ・学校行事の精選や文書事務の簡略化など、業務の改善や効率化を図るとともに、勤務時間の短縮を推進し心身ともに健康で働きやすい職場環境づくりを推進する。
- ・生徒が安全で安心して学校生活を送るために、教職員間ならびに関係機関との情報の共有化を図り、組織として対応できる体制（組織力）の向上に努める。

【生徒の努力目標】

1 真剣に学ぼう

本物の学力を身に付けるように努める。

知・・・自己に厳しく、学び続ける生徒へ

2 明るいあいさつとマナーを身に付けよう。

将来の社会人としての基本的な生活習慣を身に付けるように努める。

徳・・・いじめを許さず、心豊かで思いやりのある生徒へ

3 心身を共に鍛えよう。

部活動や学校行事に積極的に参加するように努める。

体・・・心身ともに健康で諸活動に積極的に取り組む生徒へ

【モットー】

「 あいさつ 掃除 思い遣りで 目指せ日本一！ 」